駿台中学生テスト出題のねらい〔中２〕

英語

1 長文読解問題１(エッセイ)

ある夫婦と他の乗客が空港行きのシャトルバスに乗っていて，途中でバスが故障し，予約した飛行機に乗り遅れそうになったとき，たまたま通りかかった１台のタクシー運転手が，親切にもその夫婦を含めた４人を無償でタクシーに乗せてくれた上に，ちゃんと飛行機の時間にも間に合うようにしてくれたという話。問３の書き換え・適語補充は，so～ that…「あまりに～なので，…」の文の知識が必要です。問６の心情把握は，下線部(7)の文中の businessman が皮肉を含んだ語として使われているので，それを踏まえた選択肢を選びます。問９の適語補充は，本文の主題でもあり，キーワードになっている mensch「(ユダヤの言葉で)救世主」が答えになります。長文読解問題でキーワードをつかむことはとても大切です。

2 長文読解問題２(物語文)

ある老人男性が老齢のために食事の際，粗相が目立つようになり，見かねた息子夫婦はその男性を自分たちと別のテーブルで食事をさせるようにし，男性が使う食器は落としても割れないような木製のものにした。これを見ていた孫のある行動が息子夫婦に大きなショックを与えた。この孫の行動によって，夫婦は老人の気持ちがよくわかり，また元のように老人男性と同じテーブルで食事をとるようにしたという話。問１の整序は，「このことが食べることをとても困難にした。」という意味になるように，＜S make＋O＋C＞の語順になると判断できます。問６の脱落文挿入は，本文の流れをつかめば，後半の箇所に入ると判断できます。

3 長文読解問題３(説明文)

長引く世界的なコロナウイルスの蔓延による，アメリカの映画業界が受けた打撃について述べた文。1,2の長文に比べると専門用語も多く，難しかったかと思います。問２の英文解釈は，下線部(2)の「問題の１つの側面は，ただもう一方の側面をより悪くするだけだ。」の具体的な例を最もよく表している選択肢を選びます。問４の和訳は，長い英文で難問ですが，ポイントを押さえて訳していきたいところです。文中の be necessary to ～「～するのに必要だ」，keep A from～ing「A が～するのを防ぐ」，few people～「～する人はほとんどいない」がポイントになります。 問７の内容説明は，下線部(7)のある段落の直前に書かれている内容を指定字数の日本語にまとめます。

4 適語補充問題

４問中これといった難問はありませんが，３の前置詞 during「～の間に」はすぐに思いつかないかもしれません。４の March「３月」はすぐにわかると思います。

5 対話文完成問題

３問とも基本的な問題です。２は貸出期間[期限]を尋ねる文の返答となるものを選びます。エの「火曜日まで(貸して下さい)」が最も適切です。３は空所の直前の文「犬は自分だけでは成長しない。」に対する結論になるエを選びます。

6 語句整序問題

２問とも決して難問ではありません。

１は be interested in ～ing「～することに興味がある」，from all over the world「世界中(から)の」がポイントです。２は it is time to～「～する時間だ」，stop～ing「～するのをやめる」がポイントになります。

駿台中学生テスト出題のねらい〔中２〕

数学

1 基本的な計算技術を問いました。(4)は等式の対称性を利用して方程式を解くことができるかがポイントとなります。

2 (1)は連立方程式の文章題です。基本問題ではありますが，割合の計算に習熟していないと立式に苦労したかもしれません。(2)では適切な補助線を引けるかどうかがポイントとなります。(3)は全体の円柱の体積から穴が空いた部分の体積を除けば求められます。(4)は数学用語「ねじれの位置」についての基本知識を問いました。

3 4 けたの整数に関する問題です。ある数が 3 の倍数かどうかの見分け方については有名なので知っている人も多いと思いますが，いざ「証明せよ」と言われるととまどった人もいるでしょう。13 の倍数の見分け方については，3 の倍数の見分け方の証明を真似て考えられるかどうかを問いました。

4 1 次関数に関する問いです。(1)は基本問題です。(2)は等積変形を用いる有名問題です。(3)はいろいろな計算手順が考えられますが，どのルートをとるにせよ正方形の性質を使って計算を進めていくことが必要です。

5 平行四辺形上にある図形について，面積比と線分比の関係を利用できるかどうかがポイントとなります。(1)，(2)，(3)ともテーマが一貫しているので，筋道さえわかってしまえば解きやすいとは思います。

6 図形に関する応用問題です。(1)はやや煩雑な三角形の合同の証明問題ですが，正答すること自体は難しくないと思います。(2)は(1)の結果を用いればすぐ解ける問題ですが，気づかなかった人もいたかもしれません。(3)も(2)の結果を利用して求める問題です。

駿台中学生テスト出題のねらい〔中２〕

国語

一　漢字の読み書き

よく出題される基本的なもの、間違えやすいもの、意外に書けないものなどいろいろ取り混ぜて出題しました。学習した漢字は意味を含めて確実に覚えていきましょう。(2)・(5)・(7)は入試でも頻出です。(6)・(8)は間違えやすいので、しっかり覚えておきましょう。

二　小説文の読解　　原田マハ「幸福駅　二月一日」。

近年の高校入試ではよく出題されている原田マハ氏の作品です。北海道に住む家族と北海道を訪れた画家をめぐる小説。語句の意味、状況説明、心情分析などさまざまな角度から出題しました。正確な読解力と的確な記述力を求めました。**問三・問四・問五**をどのように解答したか、解説を読んで見直してみてください。

三　論説文の読解　　多和田葉子『エクソフォニー』より「ケープタウン」。

小説家である筆者による多言語社会をテーマにした文章からの出題です。筆者の体験をもとにした随筆文と論説文の中間のような文章で、多言語社会はどうあるべきか、また教育についてどうすべきかを論じています。段落ごとに正確に内容を読みとり、筆者の主張を理解することをねらいとしています。記述問題では、本文に書かれてい

ることを解釈し丁寧に説明することができるかどうかを求めました。また、問われていることに対し、どういう形式の文章にして答えるかも確認しましょう。

四　古文の読解　　『宇治拾遺物語』巻第三の十六「雀報恩の事」。

入試に頻出の説話物語、その中でもわかりやすい昔話の内容のものを出題しました。物語の展開と人物関係をどれだけ理解できるかがポイントになります。

五　文法　　自立語

基本的な文法事項が身に付いているかを確認することがねらいです。副詞と連体詞、連体詞と形容詞の区別や、文節の区切り方など、迷いやすいことを出題しているので、間違えた場合はしっかり復習しておきましょう。

以上